

平成29年度水産学部後期時間割表

時限	学年	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日			
		科目	担当教員	講義室	科目	担当教員	講義室	科目	担当教員	講義室	科目	担当教員	講義室	科目	担当教員	講義室	
1時限	1	体育・健康科学実習			基礎化学入門A	石川		教養(共通教育選択)科目 (日本国憲法等)			水産経済学	佐野		水産食品科学<水産食品学>	分野全教員		
	2	食品化学	杉山		分子生物学	吉川・塩崎		教養(共通教育選択)科目 (日本国憲法等)			水質保全学	宇野		赤潮・アオコの科学 <水圏応用生命科学>	前田		
	3	陸水学	鈴木		水産物理学演習	中村											
	4				生体防御学	横山					国際水産学	佐久間・安楽 江幡					
2時限	1	体育・健康科学実習						教養(共通教育選択)科目			教養(共通教育選択)科目			英語ⅡB			
	2	藻類学<水圏植物学>	◎寺田・遠藤		魚類生理学<動物生理学>	山本(淳)・竹内		教養(共通教育選択)科目			代謝生化学	山田		無脊椎動物学	鈴木		
	3	電波測器学	西(昭)		水産商品需給論	佐野		海事英語	◎坂本		沿岸海洋学	西(郎)					
	4				先進資源利用科学 <海洋資源利用学>	山田・小松・杉山					実験計測機器基礎<計測機器基礎>	西(昭)		水産地域論	佐久間	漁具設計学演習	石崎
3時限	1	英語ⅡA			水産増養殖学	山本(淳)・小谷 石川					基礎生物学入門	鈴木		実用英語C	◎新福・◎竹下 ◎飯屋・◎松元		
	2	浮体工学<漁船工学>	重廣		水産基礎数学演習 <数理環境学演習>	西(郎)・須本					水産加工経済論	久賀		流体力学基礎	重廣		
	3				資源生物学実験 <漁業工学実験又は 漁船・測器工学実験>	大富・安楽・山中					水圏生物学実験Ⅰ <水産動物学実験>	小針・山本(智) 久米		漁家経営論	佐久間		
	4										増養殖学実験基礎 <養殖学実験基礎>	横山・越塩 山本(淳)・石川 小谷・竹内		増養殖学実験基礎 <養殖学実験基礎>	横山・越塩 山本(淳)・石川 小谷・竹内		
4時限	1	基礎地学実験(前半・後半) 基礎物理学実験(後半) 【注1科目】			水圏環境保全科学	吉川・前田 宇野		教養(共通教育選択)科目			基礎物理学実験(前半) 基礎化学実験(前半・後半) 基礎生命科学実験(前半・後半) 基礎地学実験(前半・後半) 【注1科目】						
	2	資源利用管理学	安楽・江幡・石崎		資源生物学実験 <漁業工学実験又は 漁船・測器工学実験>	3・4限連続		教養(共通教育選択)科目			水産マーケティング論 <水産物流通論Ⅱ>	佐野		食品科学基礎実験	3・4限連続		
	3	水産食品製造学実習 微生物学実験 (水圏環境保全学分野のみ)	3・4限連続 3・4限連続		水産総合演習Ⅱ	山本(淳)・前田					水圏生物学実験Ⅰ<水産動物学実験>	3・4限連続		水産制度論	鳥居		
	4										増養殖学実験基礎<養殖学実験基礎>	3・4限連続		増養殖学実験基礎 <養殖学実験基礎>	3・4限連続		
5時限	1	基礎地学実験(前半・後半) 基礎物理学実験(後半) 【注1科目】			初年次セミナーⅡ						基礎物理学実験(前半) 基礎化学実験(前半・後半) 基礎生命科学実験(前半・後半) 基礎地学実験(前半・後半) 【注1科目】			大学と地域			
	2				Elements of Fisheries Science <Fisheries and Fisheries Sciences>	ミゲル		鹿児島水産学	大富・小谷					理科教育法	◎黒江		
	3	この時間帯は、学部専門科目の休講に伴う補講を優先的に入れることになっています。			船舶運用学<漁船運用学> 化学概論	◎諏訪田 ◎濱崎		生物学概論	鈴木					職業指導	◎諏訪田	水産科教育法Ⅱ	◎諏訪田
	4				海洋測位学演習 <測位計測学演習>	山中					Fisheries Products Utilization	佐野・木村・上西 進藤・杉山 塩崎・加藤・鬼頭					
								教職実践演習	◎諏訪田								

注1科目
期間の前半後半に分けて2限連続で行われる。異なる科目であれば同じ時間の科目も履修できる。

1時限(08:50~10:20)
2時限(10:30~12:00)
3時限(12:50~14:20)
4時限(14:30~16:00)
5時限(16:10~17:40)

注意事項: 共通教育必修科目の科学英語(3年)は分野別開講です。時間割は分野ごとに異なります。

科学英語(水)	講義室
水圏科学分野	火・2
水産資源科学分野	月・3
水産食品科学分野	随時
水産経済学分野	月・3
水圏環境保全学分野	金・3

◎は、非常勤講師

- 卒業研究は4年生の必修科目であり、前期後期共に履修登録が必要です。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「漁業学」を未取得の学生は、前期開講の「資源生産管理学」を履修してください。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「水産動物行動生理学」を未取得の学生は、前期開講の「水産動物行動学」を履修してください。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「水圏物理環境学」を未取得の学生は、前期開講の「海洋物理環境学」を履修してください。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「養殖学実験」を未取得の学生は、前期開講の「増養殖学実験」を履修してください。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「微生物学」を未取得の学生は、前期に履修してください。
- 26年度以前の入学生で前期開講の「水圏応用生命科学」を未取得の学生は、後期開講の「赤潮・アオコの科学」を履修してください。
- 26年度以前入学生の教員免許取得希望者で後期開講の「教職研究」を未履修の学生は、前期開講の「教職概論」を履修して下さい。
- 26年度以前の入学生で後期開講の「海事法規論」を未取得の学生は、前期に履修してください。
- 26年度以前入学生で教員免許取得希望者対象の「化学概論」は、開講期が後期に変わりましたので注意して下さい
- 漁業工学分野26入以生で「漁船機関学」を未取得の学生は、履修登録時に学生係に申し出てください。
- H27年度以前の入学生で、「Elements of Fisheries Science <Fisheries and Fisheries Sciences>」の履修を希望する学生は、前期に履修してください。
- 後期開講の「Elements of Fisheries Science」は履修できません。
- H27年度入学生で先進資源利用科学コースの学生は、前期開講の注1科目に含まれる「微生物学実験」を履修してください。後期開講の「微生物学実験」は履修できません。

集中講義

科目	学年	開講予定	担当教員
航海英語	4	12月上旬	山中
船舶環境衛生学	3	12月下旬	◎大塚
小型船舶実習	全学年	2月中旬	◎福永・松本
水産総合分析演習<水産経済学演習又は食品・資源利用学研究予備演習又は実験データのまとめ方>	3	随時(分野ごとに指定)	分野教員
インターンシップ(学外実地研修)	3	履修の手引き「インターンシップ関係」に記載	インターンシップ・就職委員長
理科教材研究法Ⅲ	3	10/14,10/15,11/18,11/19	◎寺田(仁)
卒業研究	4	随時	各指導教員

乗船実習

科目	学年	開講予定	担当教員
亜熱帯域水産調査乗船実習	3	10/20~10/26	内山
水産総合乗船実習	2	2/10~3/13	内山
海洋観測乗船実習Ⅱ	3	11/2~11/9	内山・小針・久米
水産資源科学乗船実習Ⅱ<漁業乗船実習Ⅱ>	3	10/11~10/17	内山・西(昭)・山中
航海技術乗船実習Ⅱ	4	10/1~11/30	内山・◎福崎
沿岸域乗船実習B,E,T	全学年	随時	幅野・各教員

※集中講義・乗船実習は原則として前期の科目履修登録時に登録してください。
上記に日程のない科目については、原則として10月31日までに日程を掲示しますが、「随時」とある科目についてはその都度掲示します。